

第3弾

安曇野市の

新型コロナウイルス感染症対策

～心寄せ、支え合い、難局を乗り切るために～

安曇野市では、新型コロナウイルス感染症対策の第3弾として、次の対策を実施します。

地域経済回復のために ～みんなで事業者を応援～

○ **市独自** 安曇野市ささえあいプレミアム商品券（第2弾）の発行・販売 [予算 153,000 千円]

～第1弾に続き、年末年始の消費喚起により市内経済活動の活性化を図ります～

* **1,000円券×13枚（共通券8枚、普通券5枚）=13,000円を10,000円で販売。43,000セット発行。**

（共通券…参加全店で使用可能、普通券…大型店（売場面積1,000㎡以上）での使用不可）

* 1世帯あたり専用の応募ハガキ1枚で3セットまで購入可。

* 利用期間：令和2年12月1日～令和3年1月31日

○ **市独自** 安曇野の魅力再発見！クーポン券の発行・販売 [予算 51,000 千円]

～安曇野市内の周遊や宿泊に活用できる3種類のクーポン券を発行し、市内経済活動の活性化を図ります～

① **30%プレミアム付き来訪者向けクーポン券を発行・販売** [予算：9,500千円]

新そばと食の感謝祭代替スタンプラリーと合わせ、飲食店・土産店等での活用を促進します。

* **来訪者向けクーポン券 500円券×10枚=5,000円を3,500円で販売。5,000セット発行**

* 安曇野市観光情報センターで販売。（市内宿泊施設等の宿泊プランに追加可）

* 利用期間：令和2年11月1日～令和3年2月15日

② **宿泊施設応援券を発行** [予算：36,000千円]

市内登録宿泊施設の宿泊料金の一部を助成し観光需要を活性化します。

* **宿泊施設応援券 3,000円券×10,000枚・1,000円券×5,000枚を発行。**

（1人1泊8,000円以上の宿泊に3,000円、8,000円未満の宿泊に1,000円を助成）

* 利用対象者：対象の宿泊施設を利用する者（ただし感染拡大地域は対象外）

※冬季の宿泊利用者の傾向と感染拡大状況を考慮し、利用対象者を限定する。

* 利用方法：対象となる宿泊施設へ利用者が直接申し込み

* 利用期間：令和2年11月1日～令和3年2月15日

③ **地域応援タクシー券を発行** [予算：5,500千円]

周遊バス休止時期の利便性向上及びコロナ対策のため泊食分離の必要が生じた市内宿泊施設等を支援します。

* **地域応援タクシー券 1,000円券×5,000枚を発行。**

* 利用対象者：市内宿泊施設で宿泊または観光情報センターに来店しタクシー・ハイヤー・代行を利用する観光客

* 利用方法：目的地までの運賃助成としてタクシー等乗車時に利用

* 利用期間：令和2年11月1日～令和3年2月15日

学生を応援

～安曇野市出身学生にふるさとの味をお届けします～

○ 市独自 あづみの学生応援便

[予算 8,910 千円]

▶本市出身の県外在住学生に対し、地域産品等の給付による支援を行うとともに、本市とのつながりを確保し、将来的な U ターン の促進を図ります。

* 応援物資：産直センター、直売所（Vif 穂高、とよしな旬彩市、旬の味ほりがね物産センター、三郷サラダ市）から米やリンゴをベースとした地域産品の詰め合わせ、市ロゴ入りトートバック等を送付

* 対象：以下に該当する安曇野市出身学生

- ①日本国内かつ長野県外に居住し、県外の大学、大学院、短期大学、専門学校等に在学している
- ②本市に住所を有する保護者等がいる

* 受付期間：11月2日（月）～ 12月18日（金）

* 発送期間：1月12日（火）～ 2月19日（金）

* 発送時期は、

- ①1/12～1/24、②1/25～2/7、③2/8 以降から選択できます。

* オンライン授業等での里帰りを考慮し、市内の実家宛への発送も可とします。



中小企業・事業者等をより広く支援

～地域経済を下支えするために～

○ 市独自 中小企業等への制度資金の融資枠をさらに拡大

[予算 1,300,000 千円]

～中小企業・事業者の資金繰りを支援します～

▶収束の見えないコロナ禍における、事業者の資金需要に対応します。

* 預託金を 11 億円追加 → 合計 22 億円に

（令和 3 年 3 月末までの融資可能額…預託金の 5 倍にあたる 110 億円まで）

* 上記に伴う保証料補給金 2 億円を追加 → 合計 4 億円に

○ 市独自 タクシー・バス事業者への感染症拡大防止対策支援

[予算 1,980 千円]

～地域公共交通事業者を支え、市民の生活交通を守ります～

▶地域に不可欠な公共交通を運営している市内バス・タクシー事業者に、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として支援金を交付します。

* 支援内容：保有するタクシー・バス 1 台あたり、20,000 円を支給（デマンド使用車両は除く）

* 対象事業者：市内に営業所がある乗合、貸切、乗用運送事業者（道路運送法第 3 条第 1 号イロ八を営むもの）

○ 市独自 安曇野の逸品をお取り寄せ！ EC サイト活用支援

[予算 0 千円]

～市内食品加工業者・農業者への支援及び関係人口拡大を図る～

▶市内食品加工製造業等の商品等の認知度向上と消費喚起のため、EC サイトへの出店支援を行います。

* モンベルフレンドタウン提携（9 月補正）により、利用が可能となるモンベルクラブ内 EC サイトを活用し、全国にいるモンベルクラブ会員（95 万人）の利用を促す。

* 出店に際しては、安曇野や県内で調達した商品等、安曇野ブランド発信のため一定の基準を設けます。

子育て世帯を支援

～子育て世帯の生活を下支えします～

○ **市独自** 高校生世代支援臨時給付金の給付 [予算 42,441 千円]

～支援の届きにくかった高校生世代の皆さんの生活を支援します～

①給付対象者：令和2年10月1日時点で安曇野市に住所を有し、平成14年4月2日～平成16年4月1日に生まれた方（高校2年生及び3年生の世代に該当する方。高等学校等への在籍は問いません。）

※高校1年生の皆さんには別の制度で支給済みです。

②給付申請者：給付対象者が属する世帯の世帯主

③給付額：対象者1人につき20,000円

○ **市独自** 修学旅行等支援事業 [予算 6,904 千円]

～小中学校の旅行的行事の実現に向け、感染防止対策に必要な経費を負担し保護者負担の軽減を図ります～

✦小中学校の旅行的行事を実施するにあたり、車内での「密」を避けるなど感染防止対策が不可避となることから、使用するバスの台数を増やし1台分の乗車人数を減らすための費用を市が負担します。

*必要経費：「密」を回避するために追加するバスの借上げに係る経費



新たな旅行企画造成を支援

～コロナでも安心安全に旅行を楽しむために～

○ **市独自** with コロナ「安曇野あんしん旅」プラン企画造成を支援 [予算 6,000 千円]

～コロナ禍の中、市内観光事業者の連携強化、訴求力のあるコンテンツ開発を促します～

✦市内旅行事業者、宿泊事業者等が3密を避けた旅行・宿泊・体験プラン等の企画造成経費に対し助成します。

*観光協会にて企画提案を審査し、「安曇野あんしん旅」として採択された事業1企画につき補助対象経費を補助（上限25万円）

（例）オンラインツアー、平日旅行プラン、トレッキング、アクティビティ
+テイクアウトランチといった企画提案を想定

*補助対象経費：企画に必要なモニターツアー、催行時の感染防止対策に係る経費など

*申請期間：令和2年11月1日～令和3年2月15日



○ **市独自** ご近所をつなぐ市民旅行プラン造成を支援 [予算 5,000 千円]

～市内旅行会社・運輸事業者支援及びマイクロツーリズムの取り組みを推進します～

✦市内旅行事業者が、市内の団体等（地域、職場等）向けに企画する、感染症対策を講じた県内へのバス旅行プラン造成に対して助成します。

*バス1台につき1日の利用料の3分の2を補助（1日あたりの割引上限は10万円）

*参加者の3分の2以上が安曇野市民であること。

*申請期間：令和2年11月1日～令和3年2月15日

感染拡大を防ぐために ～クラスターの発生を防ぎます～

○ 新型コロナウイルス感染症外来・検査センターを設置 県委託事業 [予算 9,481 千円]

～新型コロナウイルス感染症の検査体制の充実を図ります～

◆長野県からの委託により、安曇野市や市医師会等が主体となり新型コロナウイルス感染症外来・検査センターを設置します。

*検査開始時期：11月以降の感染状況に応じて、12月ごろまでに開始予定

*運営方法：週3回程度、ドライブスルー方式による

○ 市独自 発熱外来対応医療機関へ体温検知カメラを貸与 [予算 528 千円]

～新型コロナウイルスの感染予防を図ります～

◆発熱外来を行っている医療機関への支援として、高速かつ正確に検温ができるタブレット型の非接触型体温検知カメラを貸出し、スムーズな発熱外来の運営を図ります。

*設置場所：発熱外来実施医療機関

*設置台数：2台

○ 市独自 文化施設に体温検知カメラを設置 [予算 792 千円]

～安心して文化に親しめる施設環境を整備します～

◆不特定多数の方が利用する文化施設にタブレット型の非接触型体温検知カメラを設置することで、感染の不安を軽減し、安心して施設を利用できる環境を整えます。

*設置場所：年間利用者が概ね100,000人以上の下記3施設

- ・穂高交流学習センター「みらい」
- ・中央図書館
- ・豊科交流学習センター「きぼう」



○ 市独自 全区に非接触型体温計を貸与 [予算 1,423 千円]

～自治会活動や地域活動を安心して実施しコミュニティの維持と活性化を図るために～

◆コロナ禍の中、安心して自治会活動や地域活動を実施するために、また災害時には避難場所における健康チェックに活用できるよう、市内全区に非接触型体温計を貸与します。

*貸与数：市内83区+5地域区長会の計88個

○ クリアマウスシールド、フェイスシールド等の配布 国庫補助事業 [予算 60 千円]

～意思疎通支援事業での感染予防と円滑な実施を図ります～

◆新型コロナウイルスの感染を防ぎながら安心して意思疎通が図れるよう、市内にお住いの聴覚障がい者や、市内で活動する手話通訳者・要約筆記者にクリアマウスシールドやフェイスシールド、消毒液を配布します。

*対象者：安曇野市手話通訳者等派遣事業の利用者及び支援者 61人

内訳：・聴覚障がい者 37人

・登録手話通訳者 15人

・登録要約筆記者 9人

(いずれも見込み数)

*配布方法：10月以降、郵送及び窓口配布により随時実施



■ **各種支援の担当部署** 各支援の詳細については、下記担当部署へお問い合わせください。

地域経済回復のために		
第2弾 30%プレミアム付き商品券の発行・販売	商工労政課商工労政係	(TEL: 0263-71-2041)
安曇野の魅力再発見！クーポン券の発行・販売	観光交流促進課観光交流促進担当	(TEL: 0263-71-2053)
学生を応援		
あづみの学生応援便	政策経営課企画担当	(TEL: 0263-71-2401)
中小企業・事業者等をより広く支援		
中小企業等への制度資金の融資枠をさらに拡大	商工労政課商工労政係	(TEL: 0263-71-2041)
タクシー・バス事業者への感染症拡大防止対策支援	政策経営課交通政策係	(TEL: 0263-71-2402)
安曇野の逸品をお取り寄せ！ EC サイト活用支援	観光交流促進課観光交流促進担当	(TEL: 0263-71-2053)
子育て世帯を支援		
高校生世代支援臨時給付金の給付	子ども支援課児童担当	(TEL: 0263-71-2255)
修学旅行等支援事業	学校教育課学校庶務担当	(TEL: 0263-71-2224)
新たな旅行企画造成を支援		
with コロナ「安曇野あんしん旅」プラン企画造成を支援	観光交流促進課観光交流促進担当	(TEL: 0263-71-2053)
ご近所をつなぐ市民旅行プラン造成を支援		
感染拡大を防ぐために		
新型コロナウイルス感染症外来・検査センターを設置	健康推進課健康推進担当	(TEL: 0263-71-2470)
発熱外来対応医療機関へ体温検知カメラを貸与		
文化施設に体温検知カメラを設置	文化課文化振興担当	(TEL: 0263-71-2463)
全区に非接触型体温計を貸与	地域づくり課まちづくり推進係	(TEL: 0263-71-2494)
クリアマウスシールド・フェイスシールド等の配布	福祉課障がい福祉担当	(TEL: 0263-71-2251)

Fax でのお問い合わせは、 Fax:0263-71-5000（代表） まで



令和2年9月28日

= 編集：安曇野市政策部政策経営課 =